

在日外国人のアルバイト実態調査（2020年）



調査概要

調査対象

現在日本でアルバイトをしている在日外国人 年齢：16歳以上

調査期間

2020年3月26日（木） 4月3日（金）

調査方法

外部パネルによるWEBアンケート調査

有効回答数

300名

調査結果は、端数四捨五入の都合により合計が100%にならない場合があります。

本資料に掲載のデータ、図版等の無断転載を禁じます。資料のご利用やご質問等に関しては下記までご連絡ください。
株式会社マイナビ 社長室 HRリサーチ部 アルバイトリサーチチーム E mail : myArm@mynavi.jp

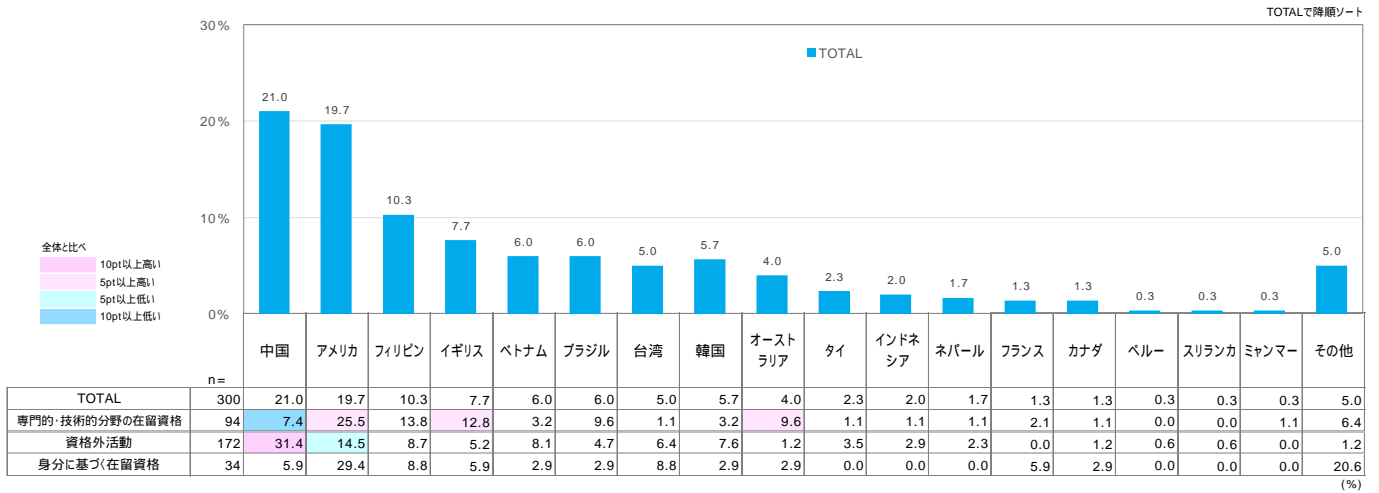
INDEX

- (1) 回答者プロフィール
(国籍 / 年齢 / 性別 / 日本語能力 / 在日期間)
- (2) アルバイト就労実態
(職種 / 勤務日数 / 勤務時間 / 収入 / 働きやすさ / 働きやすさの理由 / 離職検討有無 / 離職を検討した理由)
- (3) アルバイト就労意識
(アルバイトの目的 / やりがい / 理想の上司像 / 母国との違い / 日本で働いてみて必要と感じた改善点)
- (4) アルバイト探し
(利用媒体 / 魅力に感じる条件 / 大変だったこと / アルバイトを始める前に不安だったこと)
- (5) その他
(オリンピック関連のアルバイト実施状況と意向 / オリンピック関連のアルバイトでの希望職種 / 特定技能認知と意向 / 特定技能を取得しない理由)

(1) 回答者プロフィール

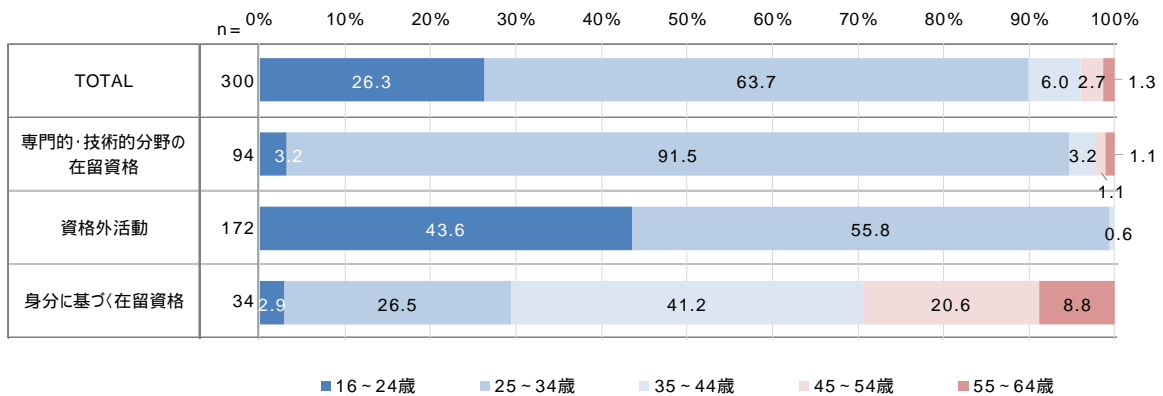
国籍（単一回答）

- ・TOTALでは中国が21.0%、アメリカが19.7%、フィリピンが10.3%で上位。
- ・在留資格別で見ると、[資格外活動]では中国が3割強と多く、それ以外でもアジア圏の国籍が多い。



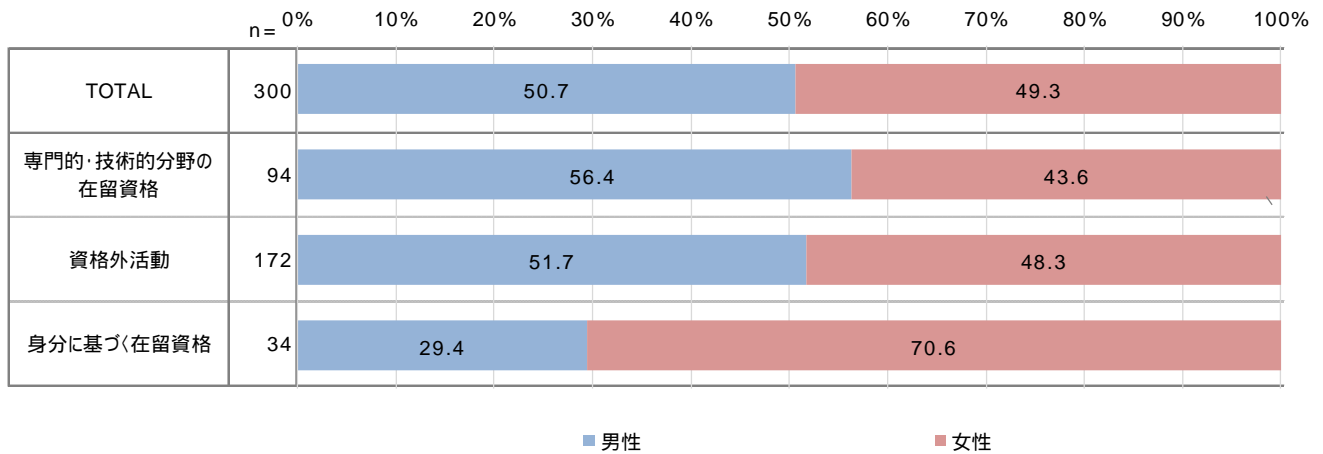
年齢（単一回答）

- ・TOTALでは25～34歳が最も多く63.7%、次いで16～24歳が26.3%、16～34歳で全体の9割を占めている。
- ・在留資格別では[専門的・技術的分野の在留資格]の25～34歳が9割と多い。



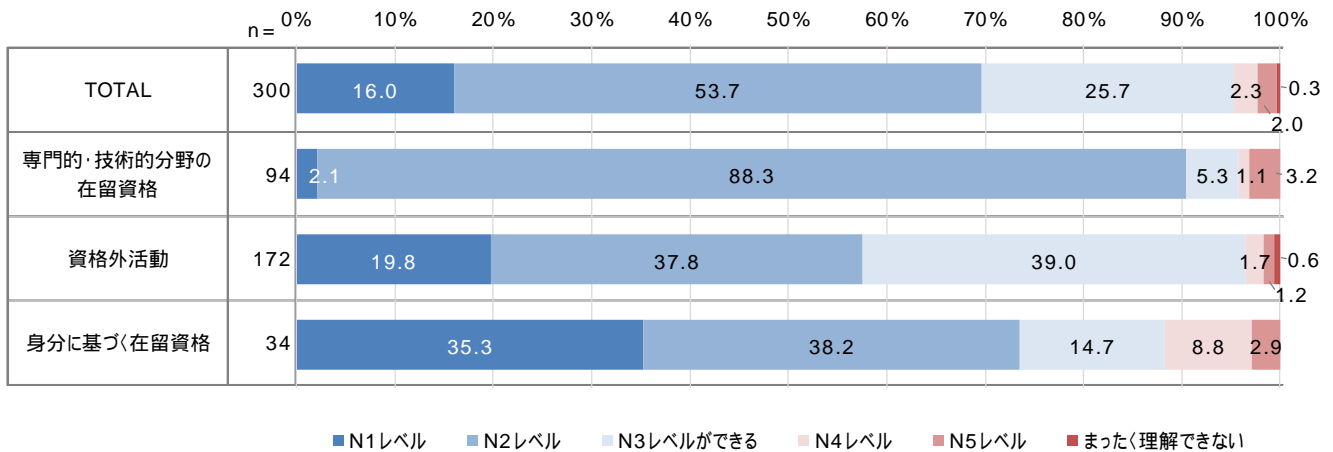
性別（単一回答）

- ・TOTALでは男性が50.7%、女性が49.3%と男女比はほぼ半々となっている。
- ・在留資格別では【身分に基づく在留資格】の女性が約7割と多い。



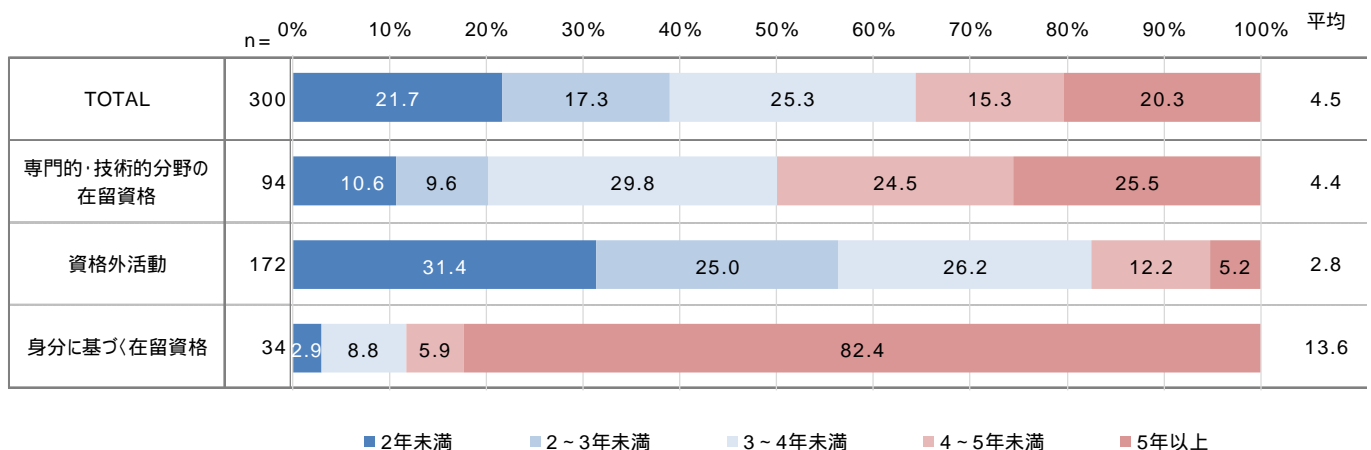
日本語能力（単一回答）

- ・TOTALではN2レベル（日常的な場面で使われる日本語の理解に加え、より幅広い場面で使われる日本語をある程度理解することができる）が53.7%と最も多い。
- ・在留資格別では【専門的・技術的分野の在留資格】では「N2レベル以上」が9割と日本語能力が高い人が多い。



在日期間（数値回答）

- ・TOTALでは「3～4年未満」が最も多く25.3%、次いで「2年未満」が21.7%、「5年以上」が20.3%となっている。
- ・在留資格別では【資格外活動】で3年未満の割合が56.4%と高い。
- ・一方、【身分に基づく在留資格】では「5年以上」が82.4%と、在日期間が長い人が多い。

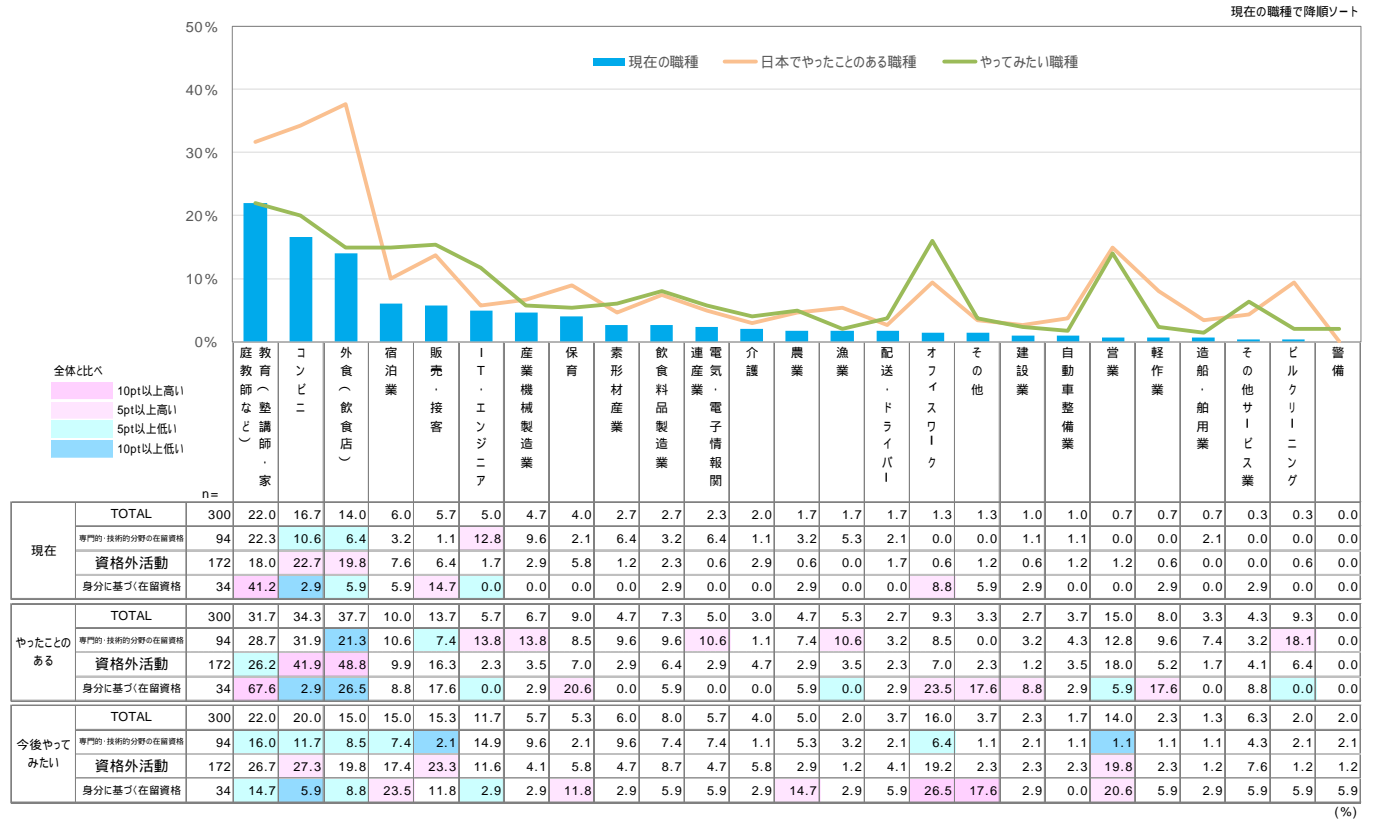


(2) アルバイト就労実態

職種

現在の職種（単一回答） / 日本でやったことのある職種（複数回答） / 今後やってみたい職種（複数回答）

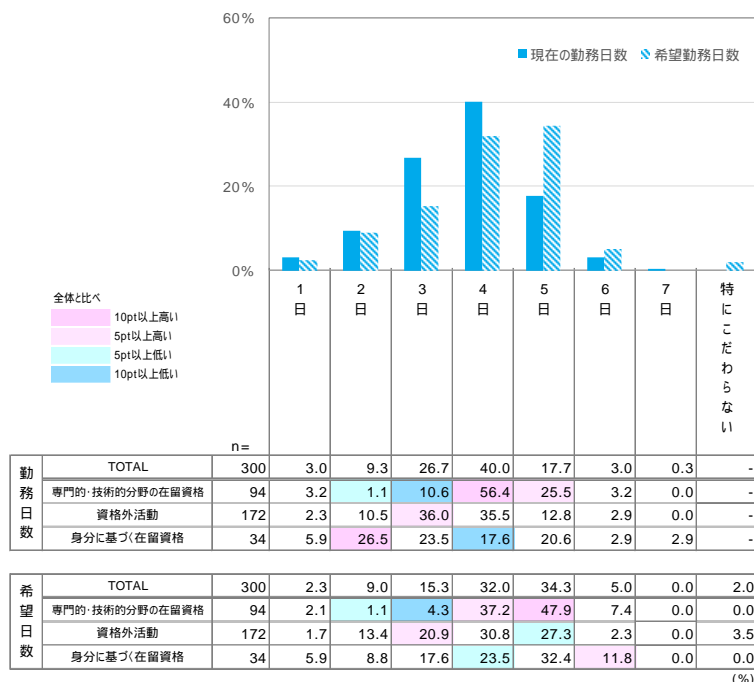
- ・ “現在の職種” についてTOTALでは「教育」が最も高く22.0%、次いで「コンビニ」が16.7%、「外食」が14.0%と続
- ・ “日本でやったことのある職種” についても “現在の職種” と同じ3職種がTOP 3となって
- ・ “今後やってみたい職種” としては「オフィスワーク」や「営業」が高い点が特徴的



勤務日数（現在 希望）

現在の勤務日数（単一回答） / 本来希望している勤務日数（単一回答）

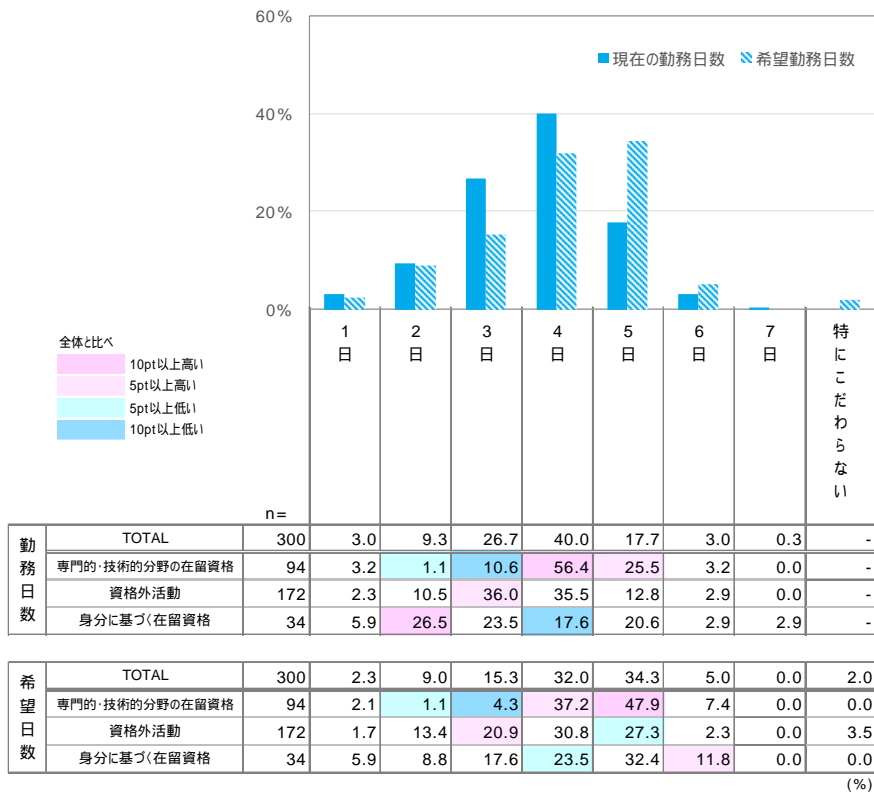
- ・ “現在の勤務日数” についてTOTALでは「週4日」が最も多く40.0%、次いで「週3日」が26.7%、「週5日」が17.7%となってい
- ・ “希望勤務日数” についてTOTALでは「週5日」が最も多く34.3%、次いで「週4日」が32.0%となってい



勤務日数（現在 希望）

現在の勤務日数（単一回答）/本来希望している勤務日数（単一回答）

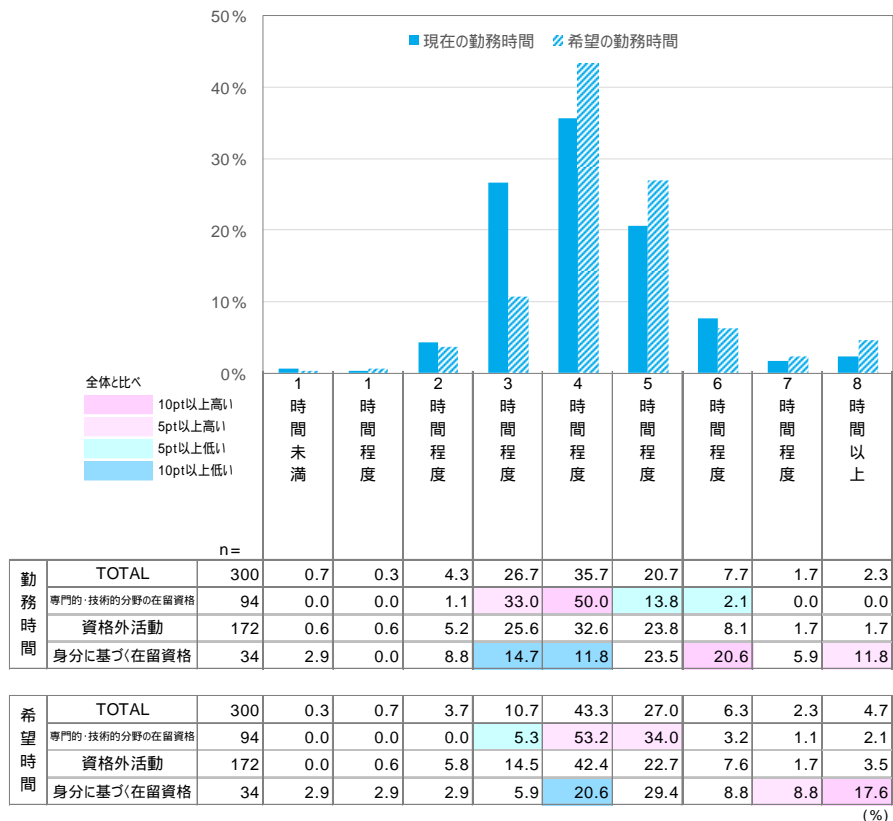
- ・ “現在の勤務日数”についてTOTALでは「週4日」が最も多く40.0%、次いで「週3日」が26.7%、「週5日」が17.7%となっている
- ・ “希望勤務日数”についてTOTALでは「週5日」が最も多く34.3%、次いで「週4日」が32.0%となっている



勤務時間（現在 希望）

現在の勤務時間（単一回答）/本来希望している勤務時間（単一回答）

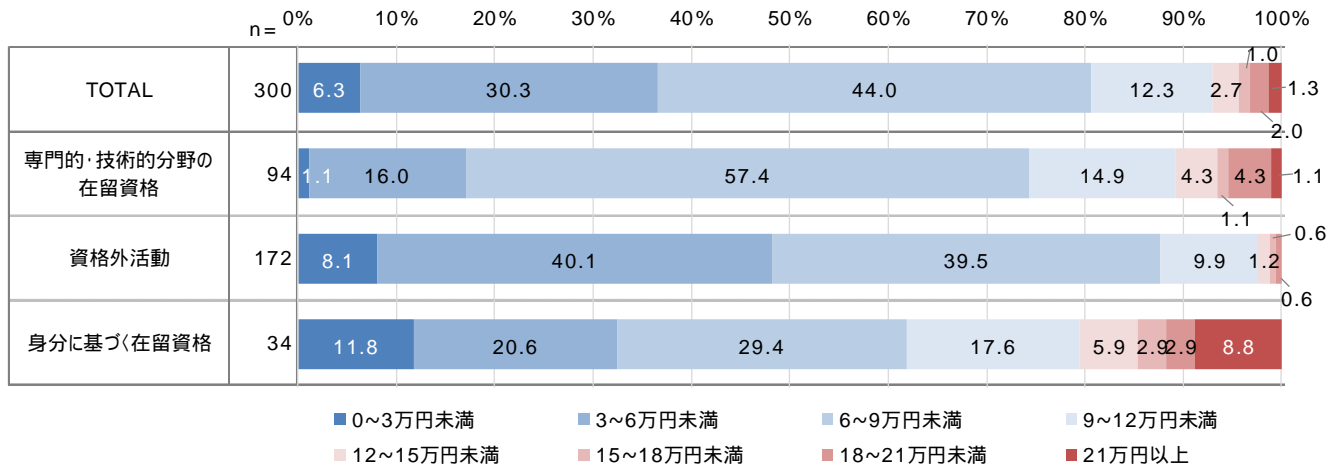
- ・ “現在の勤務時間”についてTOTALでは「4時間程度」が最も高く35.7%、次いで「3時間程度」が26.7%、「5時間程度」が20.7%となっている
- ・ “希望勤務時間”についてTOTALでは「4時間程度」が最も高く43.3%、次いで「5時間程度」が27.0%、「3時間程度」が10.7%となっている
- ・ 在留資格別では[身分に基づく在留資格]の“希望勤務時間”で「8時間以上」が17.6%と高い点特徴的



アルバイト収入

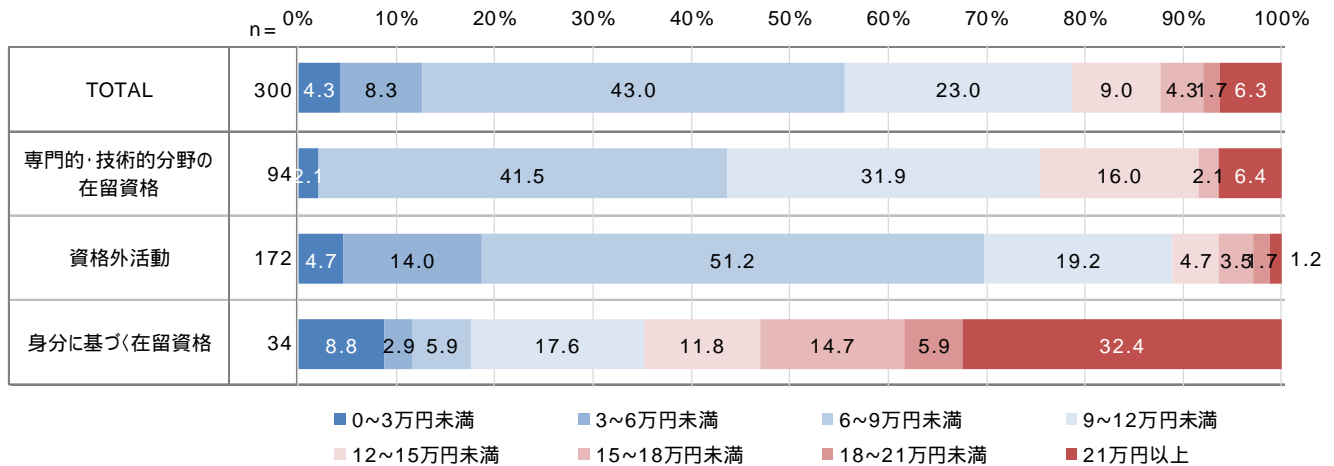
現在のアルバイト収入（数値回答）

- ・TOTALでは「6～9万円未満」が44.0%と最も高く、「3～6万円未満」が30.3%、「9～12万円未満」が12.3%と続く。
- ・在留資格別では【資格外活動】で9万円未満の合計が9割近くになっている。
- ・一方、【身分に基づく在留資格】では12万円以上の合計が約2割となっている。



希望するアルバイト収入（数値回答）

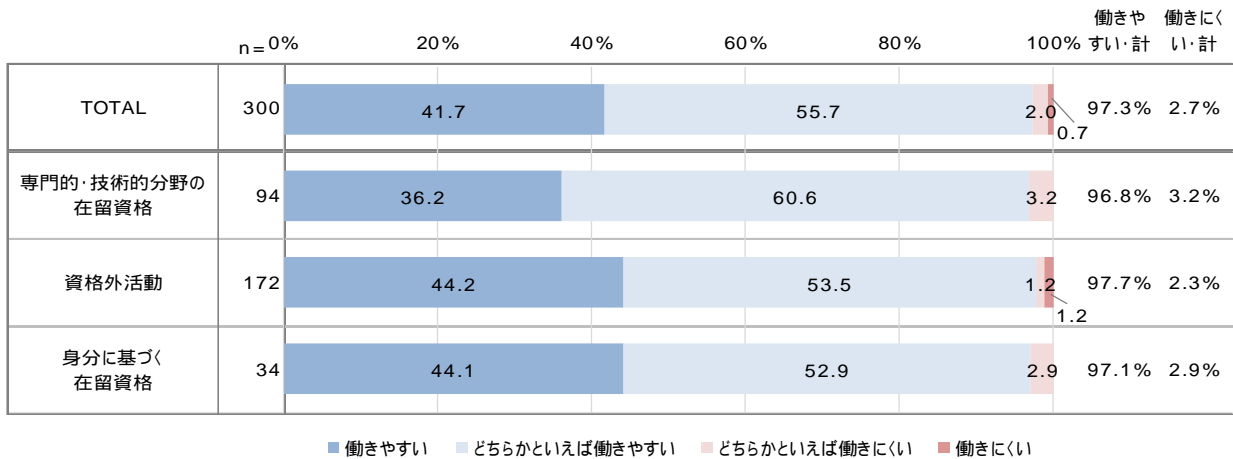
- ・TOTALでは「6～9万円未満」が43.0%と最も高く、「9～12万円未満」が23.0%、「12～15万円未満」が9.0%と続く。
- ・在留資格別では【資格外活動】で9万円未満の合計が9割近くになっている。
- ・一方、【身分に基づく在留資格】では12万円以上の合計が約2割となっている。



アルバイト先の働きやすさ

現在のアルバイト先の働きやすさ（単一回答）

- ・TOTALでは97.3%が「働きやすい/どちらかといえば働きやすい」と回答。
- ・在留資格別では【専門的・技術的分野の在留資格】で「働きやすい」が36.2%とTOTALと比べてやや低い。

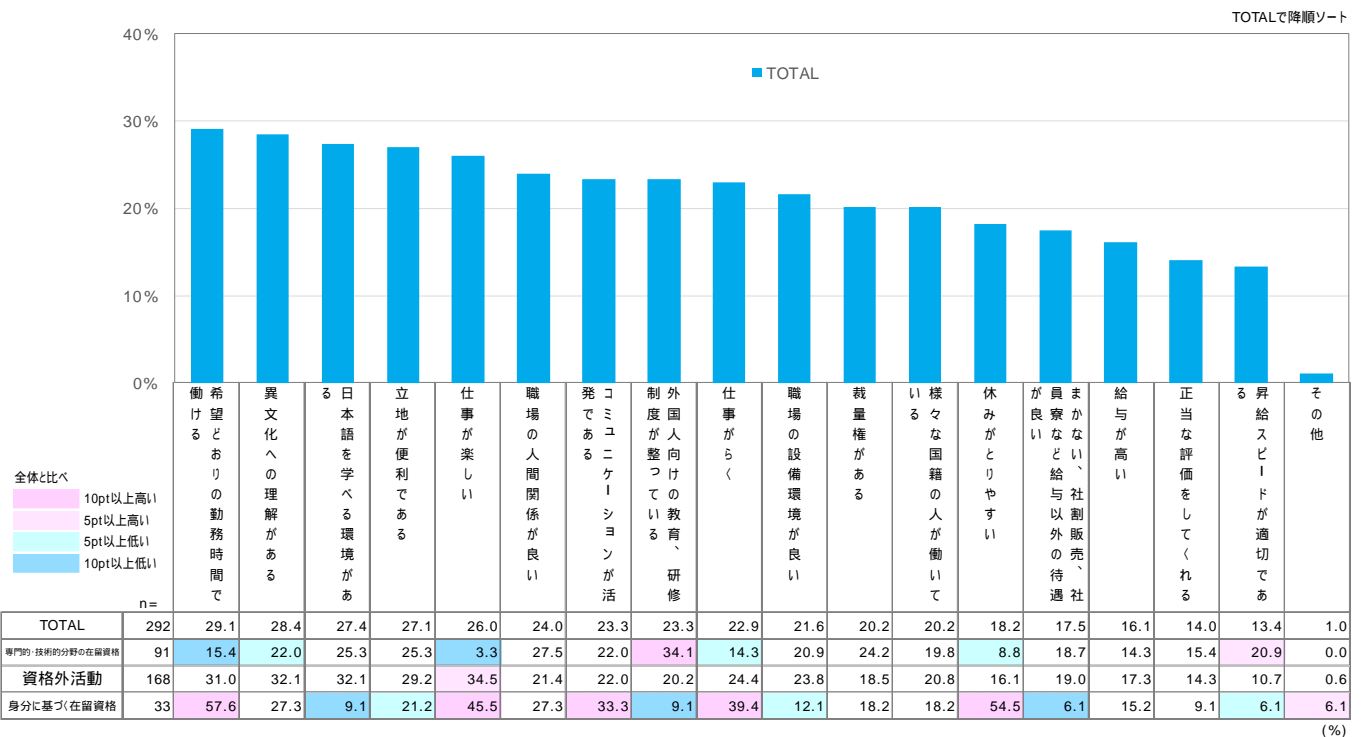


働きやすさの理由

現在の職場が働きやすいと感じる理由（複数回答）

ベース：現在の職場が「働きやすい」もしくは「どちらかと言えば働きやすい」と回答した人

- ・TOTALでは「希望どおりの勤務時間で働ける」が29.1%と最も高く、「異文化への理解がある」が28.4%、「日本語を学べる環境がある」が27.4%と続く。
- ・在留資格別では【専門的・技術的分野の在留資格】で「外国人向けの教育・研修制度が整っている」が、【身分に基づく在留資格】で「希望どおりの勤務時間で働ける」「仕事が好き」「コミュニケーションが活発」「仕事がらく」「休みがとりやすい」がそれぞれTOTALと比べて10pt以上高い。

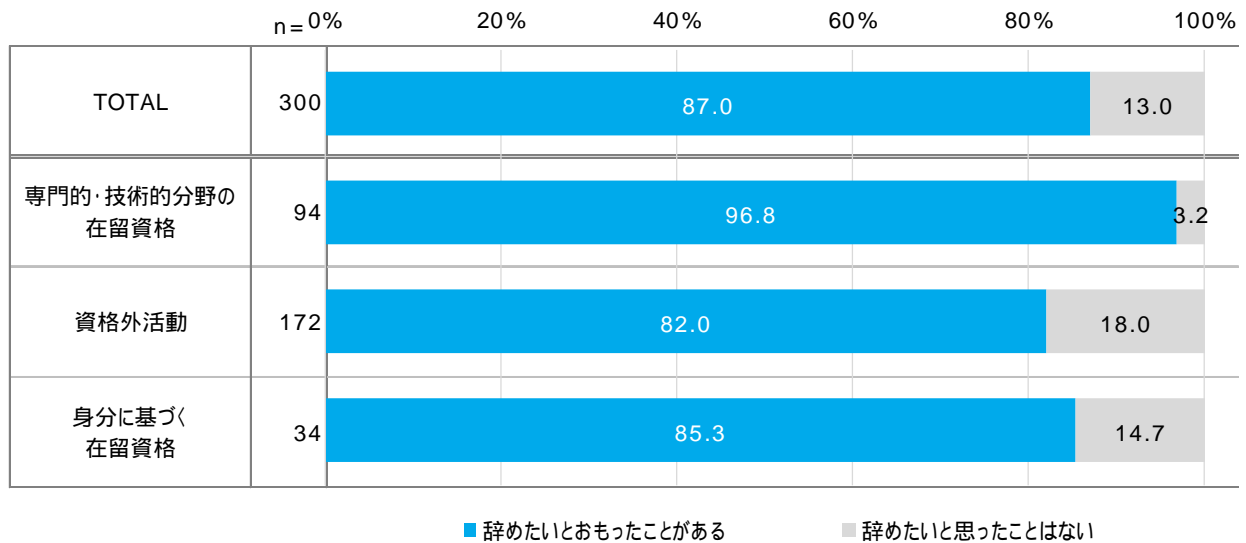


辞めたいと思ったこと

現在のアルバイト先を辞めたいと思ったことはあるか（単一回答）

・TOTALでは87.0%が「現在のアルバイト先を辞めたいと思ったことがある」と回答。

・在留資格別では[専門的・技術的分野の在留資格]で「現在のアルバイト先を辞めたいと思ったことがある」が96.8%と特に高い。



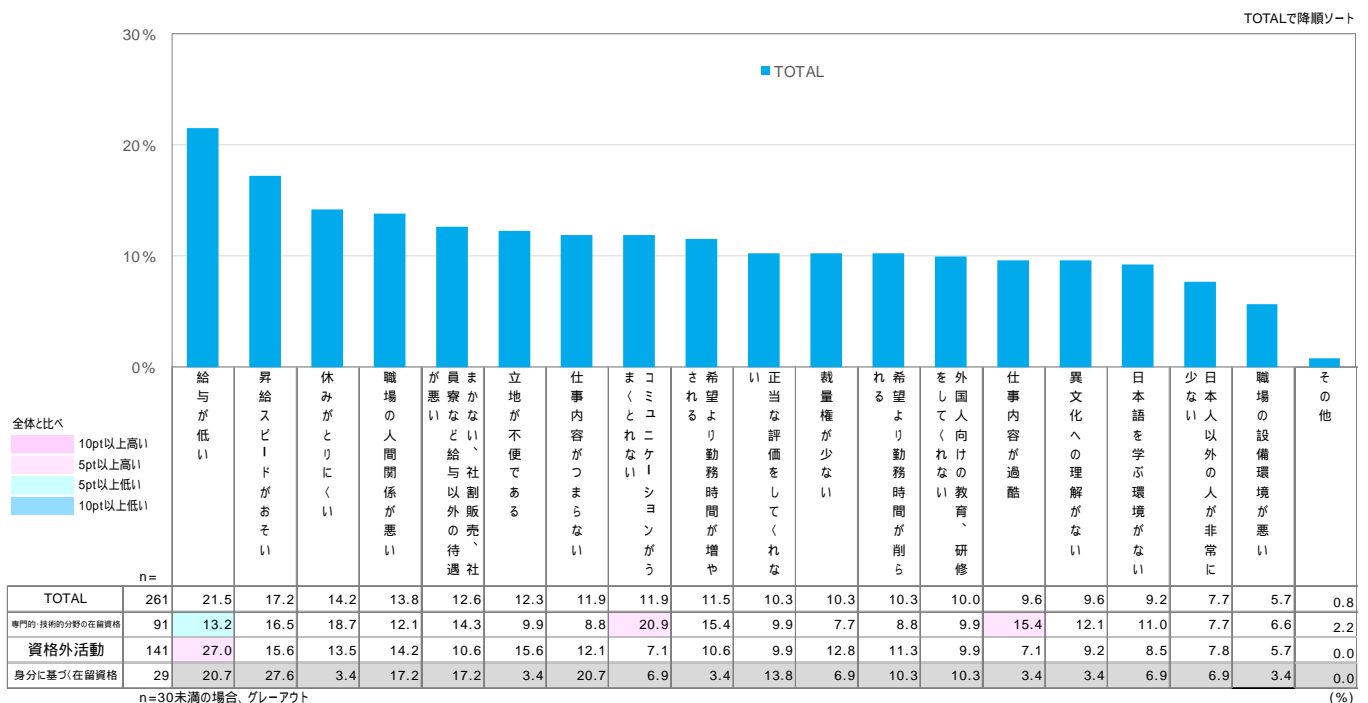
辞めたいと思った理由

現在のアルバイト先を辞めたいと思った理由（複数回答）

ベース：「現在のアルバイト先を辞めたいと思ったことがある」と回答した人

・TOTALでは「給与が低い」が最も高く21.5%、「昇給スピードがおそい」が17.2%、「休みがとりにくい」が14.2%と続く。

・在留資格別では[専門的・技術的分野の在留資格]で「給与が低い」はTOTALと比べて低く、「コミュニケーションがうまくとれない」「仕事内容が過酷」はTOTALと比べて高い。

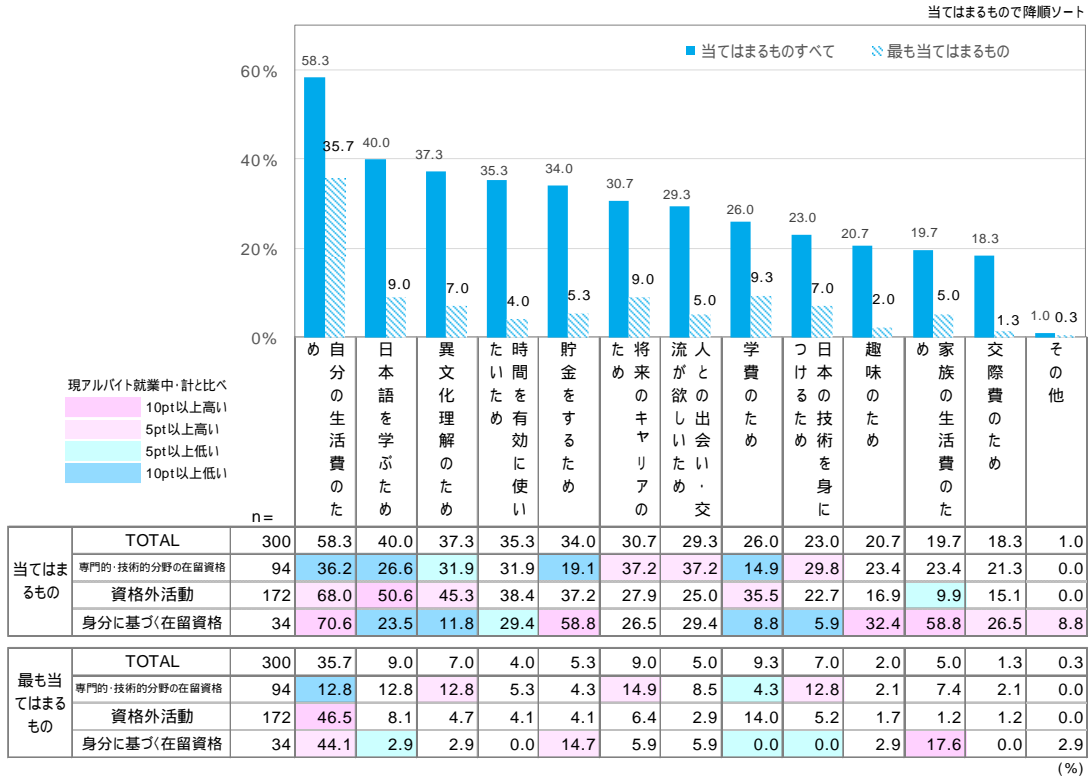


(3) アルバイト就労意識

アルバイト就業の目的

日本でアルバイトをしている目的（複数回答）/その中で最も当てはまるもの（単一回答）

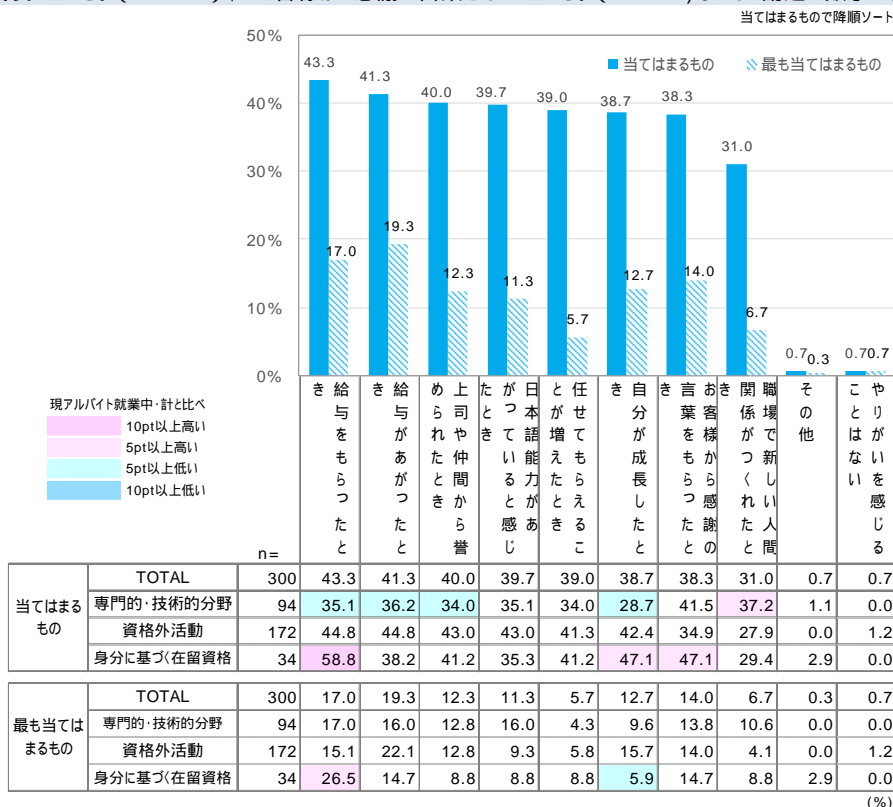
- ・TOTALでは「自分の生活費のため」が最も高く(58.3%、次いで「日本語を学ぶため」が40.0%、「異文化理解のため」が37.3%となっている。
- ・在留資格別では[専門的・技術的分野の在留資格]で「人との出会い・交流が欲しいため」「将来のキャリアのため」などが高い点特徴的。
- ・一方、[身分に基づく在留資格]では「自分の生活費のため」だけでなく「貯金をするため」「家族の生活費のため」など収入目的の項目が高い。



やりがい

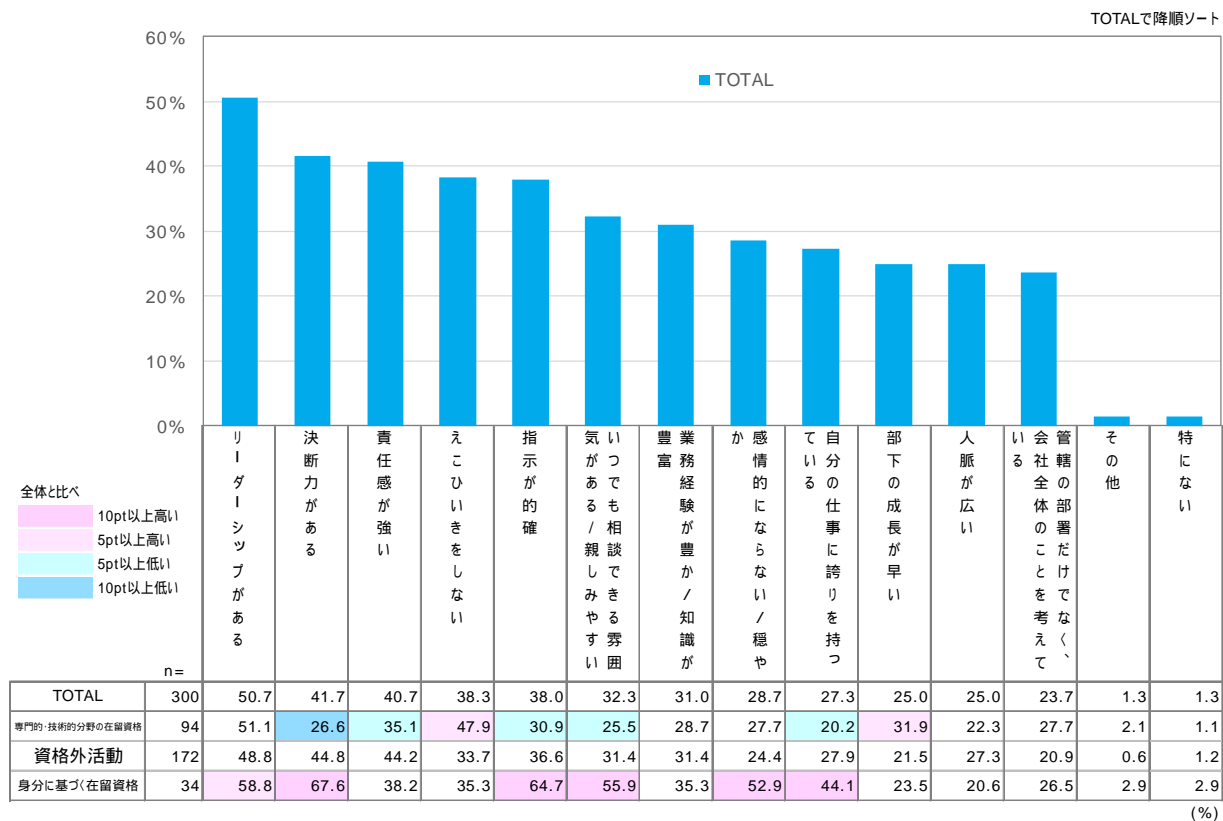
アルバイト先でやりがいを感じる時（複数回答）/その中で最もやりがいを感じる時（単一回答）

- ・“当てはまるもの”についてTOTALでは「給与をもらったとき」が最も高く43.3%、次いで「給与があがったとき」が41.3%、「上司や仲間が誉められたとき」が40.0%となっている。その他、「日本語能力があがっていると感じたとき」（39.7%）、「任せてもらえることが増えたとき」（39.0%）、「自分が成長したとき」（38.7%）、「お客様から感謝の言葉をもらったとき」（38.3%）なども4割近い数字となっている。



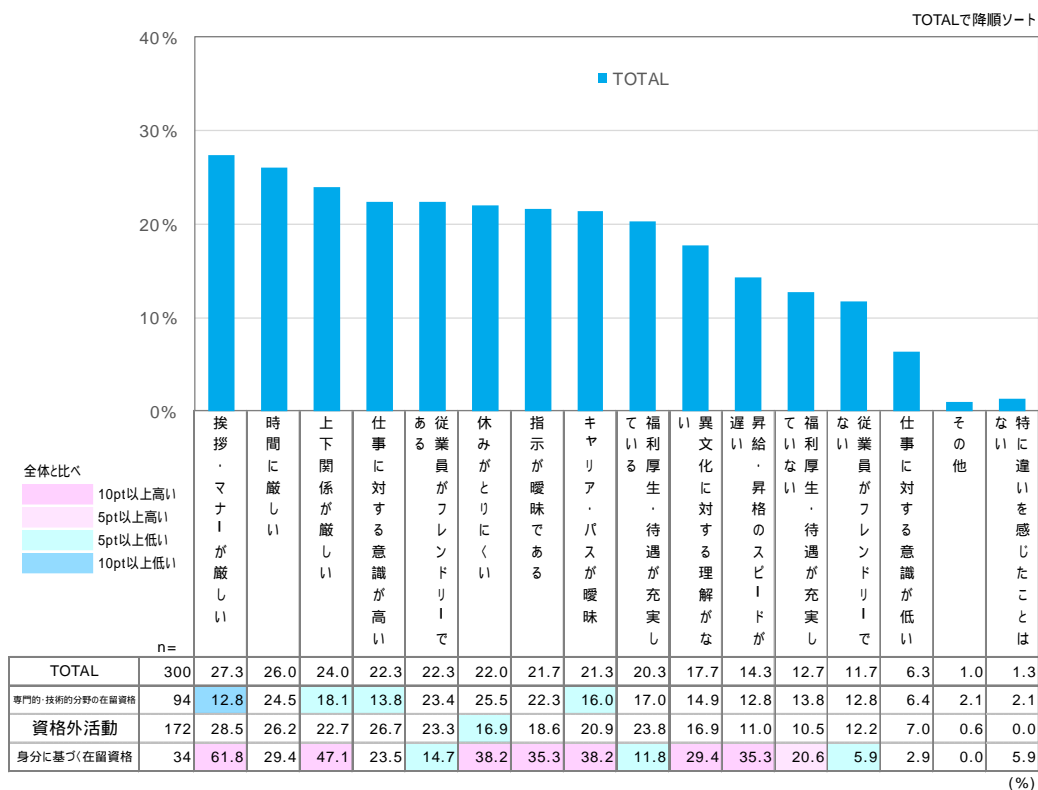
理想の上司像（複数回答）

- ・TOTALでは「リーダーシップがある」が最も高く(50.7%)、「決断力がある」が41.7%、「責任感が強い」が40.7%と続く。
- ・在留資格別では[身分に基づく在留資格]で「決断力がある」「指示が的確」「いつでも相談できる雰囲気がある/親しみやすい」「感情的にならない/穏やか」「自分の仕事に誇りを持っている」がTOTALと比べて10pt以上高くなっている。



日本で働いてみて感じた違い（複数回答）

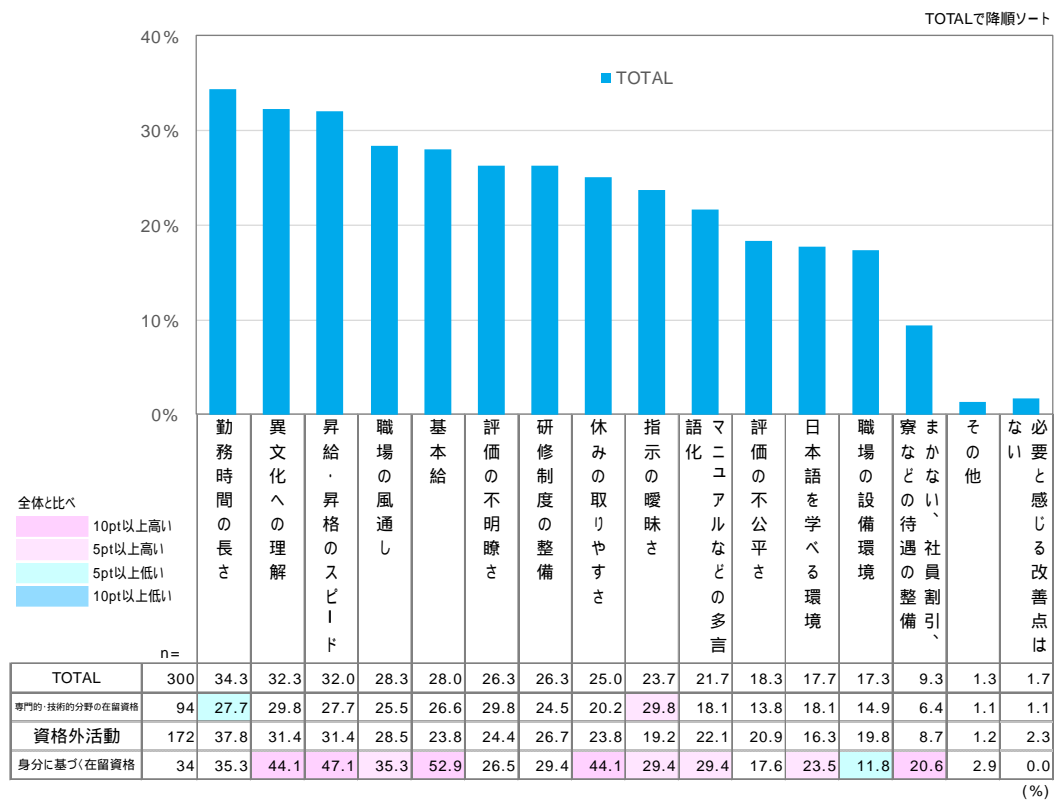
- ・TOTALでは「挨拶・マナーが厳しい」が最も高く(27.3%)、「時間に厳しい」が26.0%、「上下関係が厳しい」が24.0%と続く。
- ・在留資格別では[身分に基づく在留資格]で「挨拶・マナーが厳しい」「上下関係が厳しい」「休みがとりにくい」「指示が曖昧」「キャリア・パスが曖昧」「異文化に対する理解がない」「昇給・昇格のスピードが遅い」などの項目でTOTALと比べて10pt以上高くなっている。



必要と感じる改善点

日本で働いてみて必要と感じた改善点（複数回答）

- ・TOTALでは「勤務時間の長さ」が最も高く34.3%、次いで「異文化への理解」が32.3%、「昇給・昇格のスピード」が32.0%となっている。
- ・在留資格別では【専門的・技術的分野の在留資格】で「指示の曖昧さ」がやや高く、【身分に基づく在留資格】で多くの項目がTOTALと比べて高い点特徴的。

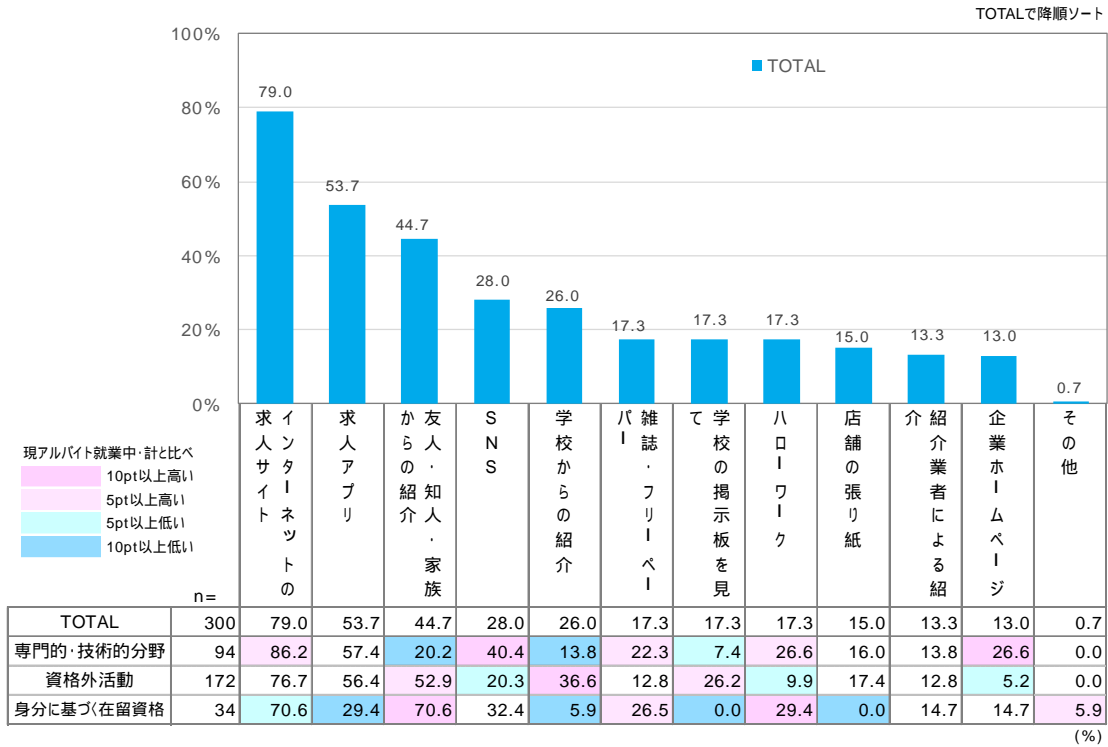


(4) アルバイト探し

利用媒体

日本でアルバイト探しをする際に利用したもの (複数回答)

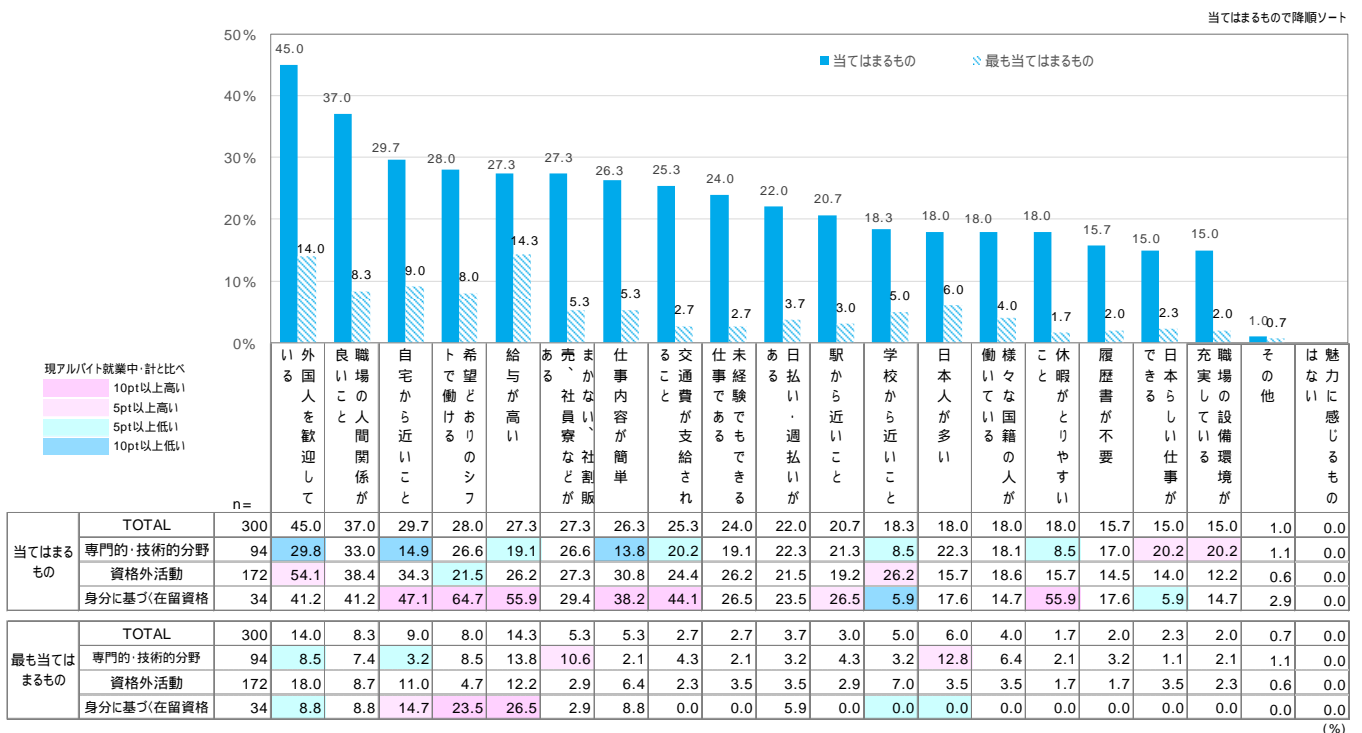
・TOTALでは「インターネットの求人サイト」が79.0%、「求人アプリ」が53.7%、「友人・知人・家族からの紹介」が44.7%と続く。
 ・在留資格別では[専門的・技術的分野の在留資格]で「SNS」「企業ホームページ」が、[資格外活動]で「学校からの紹介」が、[身分に基づく在留資格]で「友人・知人・家族からの紹介」「ハローワーク」がそれぞれTOTALより10pt以上高くなっている。



魅力を感じる条件

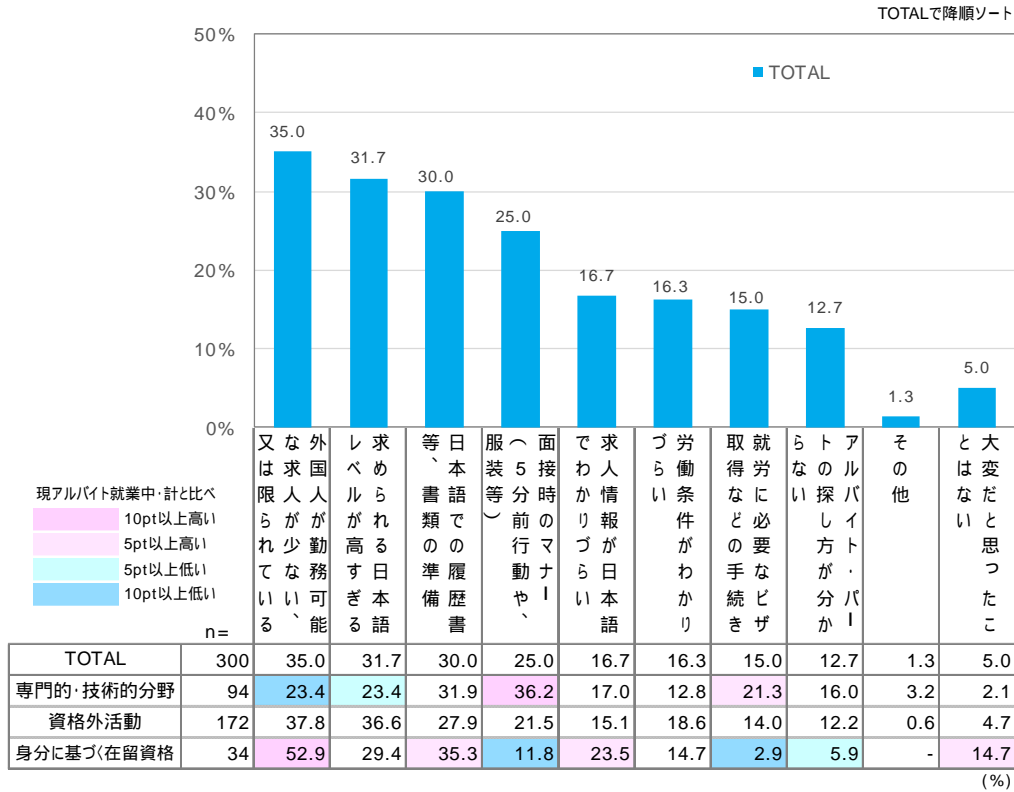
日本でアルバイトをする際に魅力を感じる条件 (複数回答) / その中で最も魅力を感じる条件 (単一回答)

・TOTALでは「外国人を歓迎していること」が最も高く45.0%、次いで「職場の人間関係が良いこと」が37.0%、「自宅から近いこと」が29.7%となっている。
 ・また[資格外活動]では「学校から近いこと」が高く、学生が多いことがうかがえる。



日本でのアルバイト探しで大変だったこと（複数回答）

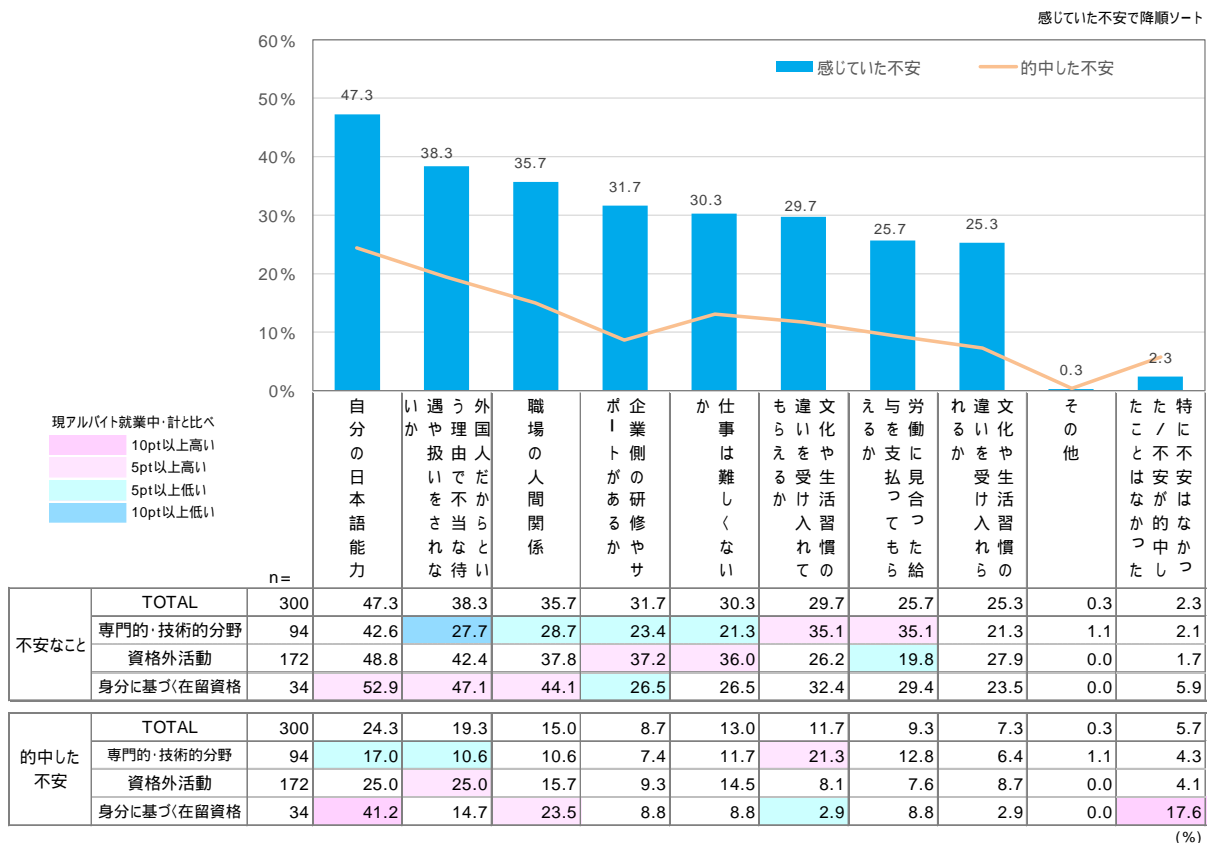
- ・TOTALでは「外国人が勤務可能な求人が少ない/又は限られている」が最も高く35.0%、「求められる日本語レベルが高すぎる」が31.7%、「日本語での履歴書等、書類の準備」が30.0%と続く。
- ・在留資格別では[専門的・技術的分野の在留資格]で「面接時のマナー」がTOTALより10pt以上高い。



アルバイトを始める際の不安要素

日本で新しくアルバイトを始める際に感じた不安（複数回答）/その中での中した不安（複数回答）

- ・“不安なこと”についてTOTALでは「自分の日本語能力」が47.3%と最も高く、次いで「外国人だからという理由で不当な待遇や扱いをされない」が38.3%、「職場の人間関係」が35.7%と続く。

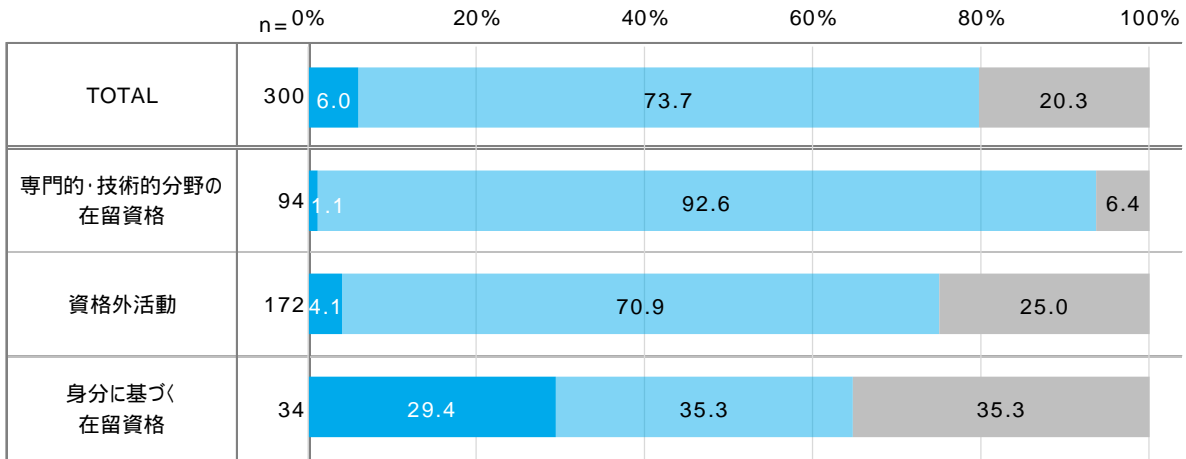


(5) その他

オリンピック関連のアルバイト実施状況と意向

オリンピックに関わるアルバイト・パートの実施状況と今後の意向（単一回答）

・TOTALでは「すでにオリンピックに関わるアルバイト・パートをしている」割合は6.0%、「今はしていないが、今後やりたい」の割合は73.7%と最も高い。
 ・在留資格別では[専門的・技術的分野の在留資格]で「今はしていないが今後やりたい」が92.6%とTOTALと比べて高い。



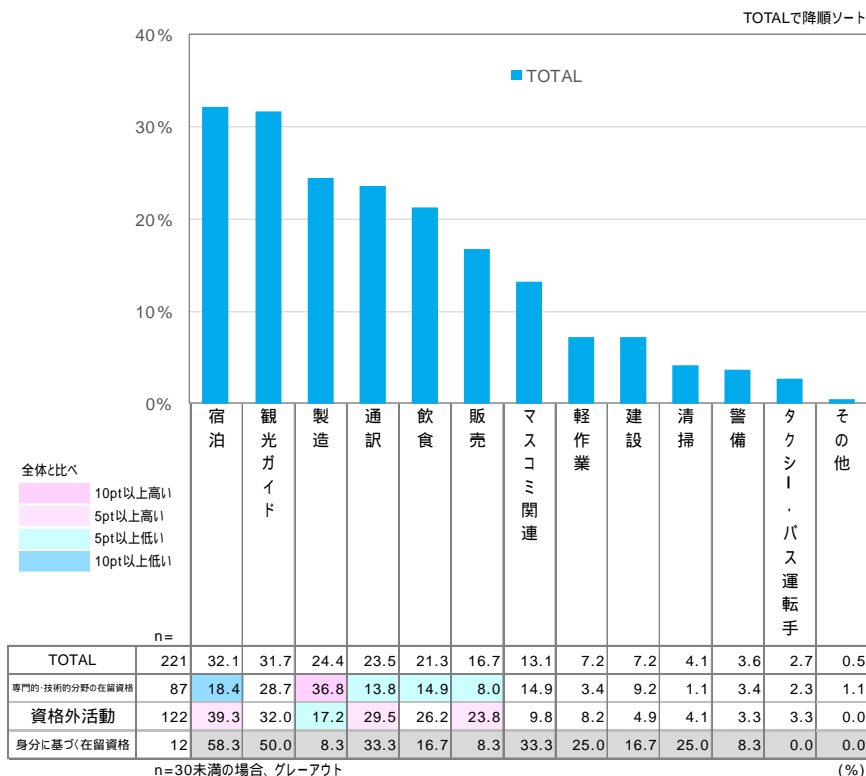
■すでにオリンピックに関わるアルバイト・パートをしている
 ■今はしていないが今後やりたいと思っている
 ■今もしておらず、今後やりたいと思わない

オリンピック関連の希望業種

オリンピックに関わるアルバイト・パートをする際に希望する業種（複数回答）

ベース：現在オリンピックに関わるアルバイト・パートをしていないが、「今後やりたいと思っている」と回答した人

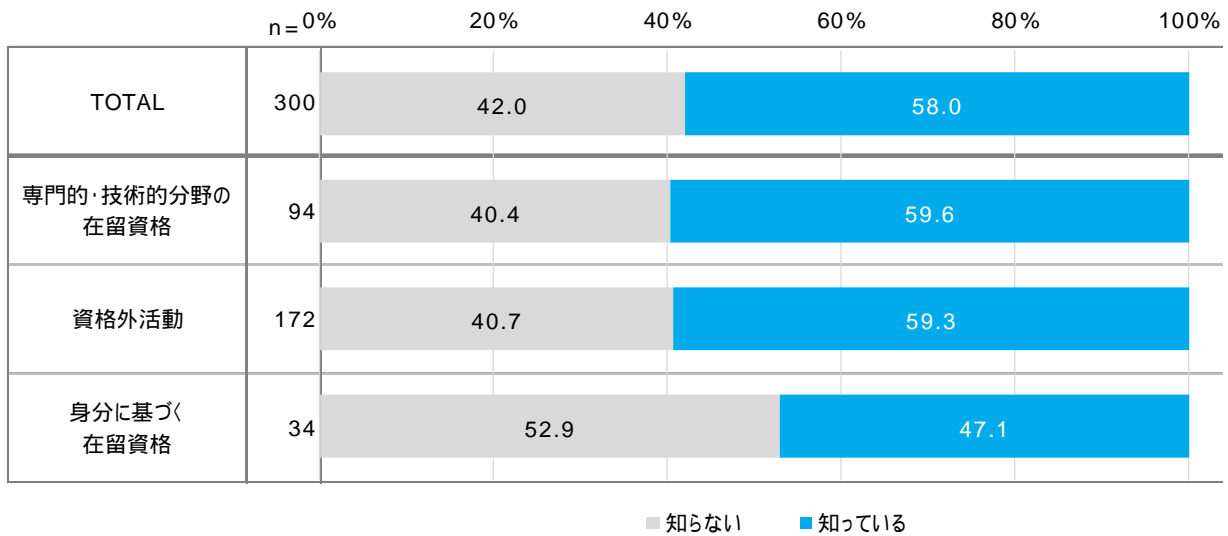
・TOTALでは「宿泊」が最も高く(32.1%、次いで「観光ガイド」が31.7%、「製造」が24.4%となっている。
 ・在留資格別では[専門的・技術的分野の在留資格]で「製造」が特に高く、[資格外活動]で「宿泊」「通訳」「販売」がやや高い。



特定技能1号認知

特定技能1号の認知状況（単一回答）

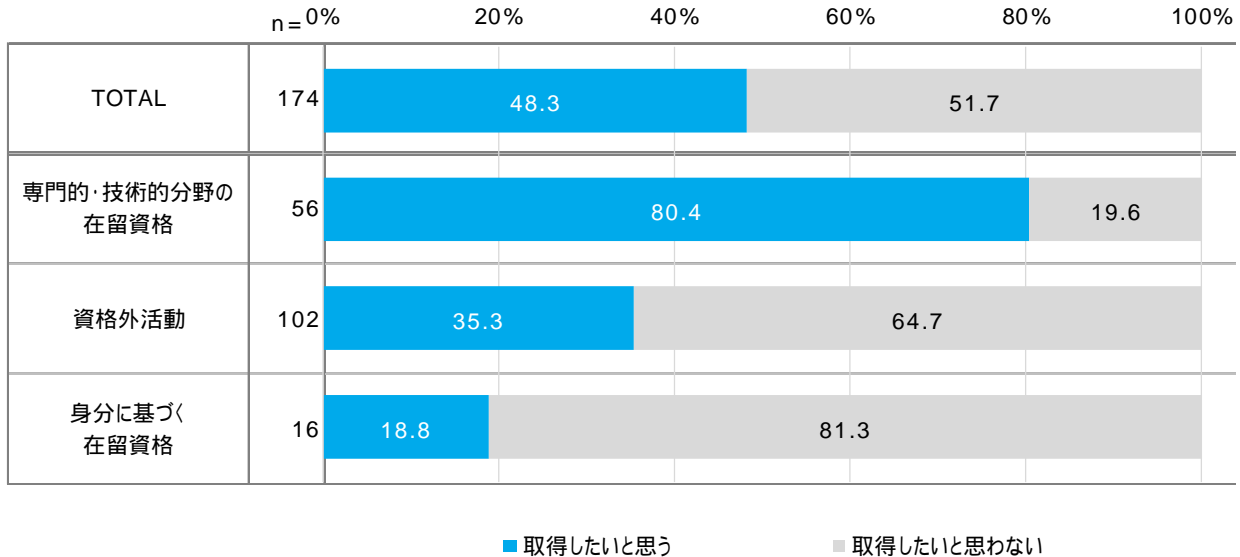
- ・TOTALでは58.0%が「知っている」と回答。
- ・在留資格別では【身分に基づく在留資格】で「知っている」が47.1%とTOTALと比べて10pt以上低い。



特定技能1号意向

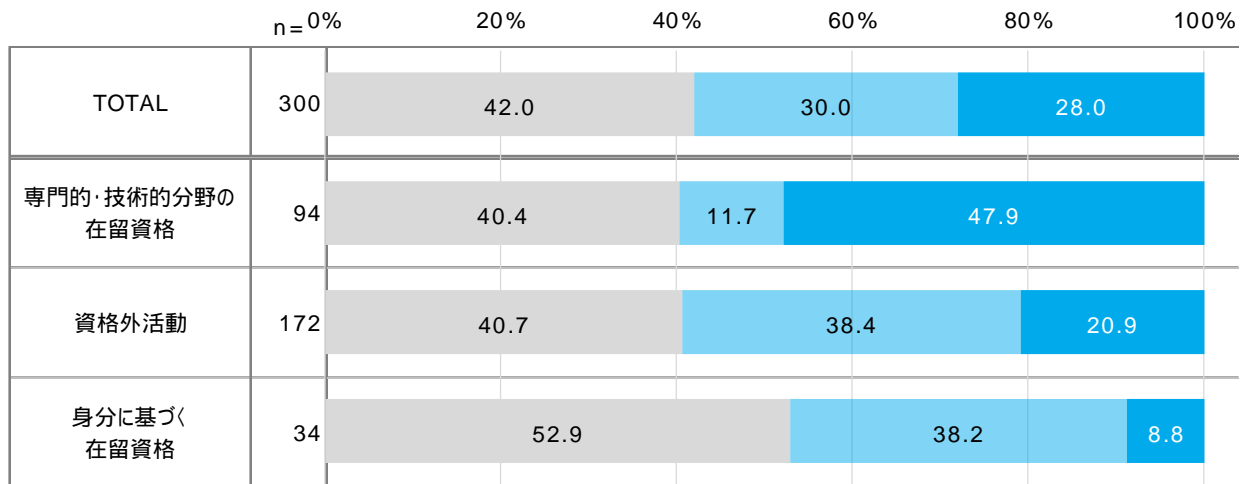
特定技能1号の意向（単一回答） ベース：特定技能1号認知者

- ・TOTALでは48.3%が「取得したいと思う」と回答。
- ・在留資格別では【専門的・技術的分野の在留資格】で「取得したいと思う」が80.4%と非常に高い。
- ・一方、【身分に基づく在留資格】では「取得したいと思う」が18.8%と非常に低い。



特定技能1号の認知と意向（単一回答）

- ・TOTALでは「特定技能1号という在留資格を知らない」が42.0%と最も高く、「知っているが取得したいと思わない」が30.0%、「知っている取得したいと思う」が28.0%と続く。
- ・在留資格別では【専門的・技術的分野の在留資格】で「知っている取得したいと思う」が47.9%と非常に高い。



- そもそも特定技能という在留資格を知らない
- 知っているが取得したいと思わない
- 知っている取得したいと思う

特定技能1号を取得しない理由

特定技能1号を取得したいが、していない理由（複数回答） ベース：特定技能1号を知っていて、取得したいと思う

- ・TOTALでは「求められる日本語レベルが高いから」が最も高く57.1%、次いで「手続きが複雑だから」が48.8%、「業種が限られているから」が40.5%と続く。
- ・在留資格別では【専門的・技術的分野の在留資格】で上位3項目がTOTALと同じだが、スコアはTOTALと比べてそれぞれ5pt以上高くなっている。

